

BRIDGE



Section 01
祝 150 周年！
変革を続ける劇場「明治座」

Section 03
浜町エリマネレポート
Vol.14

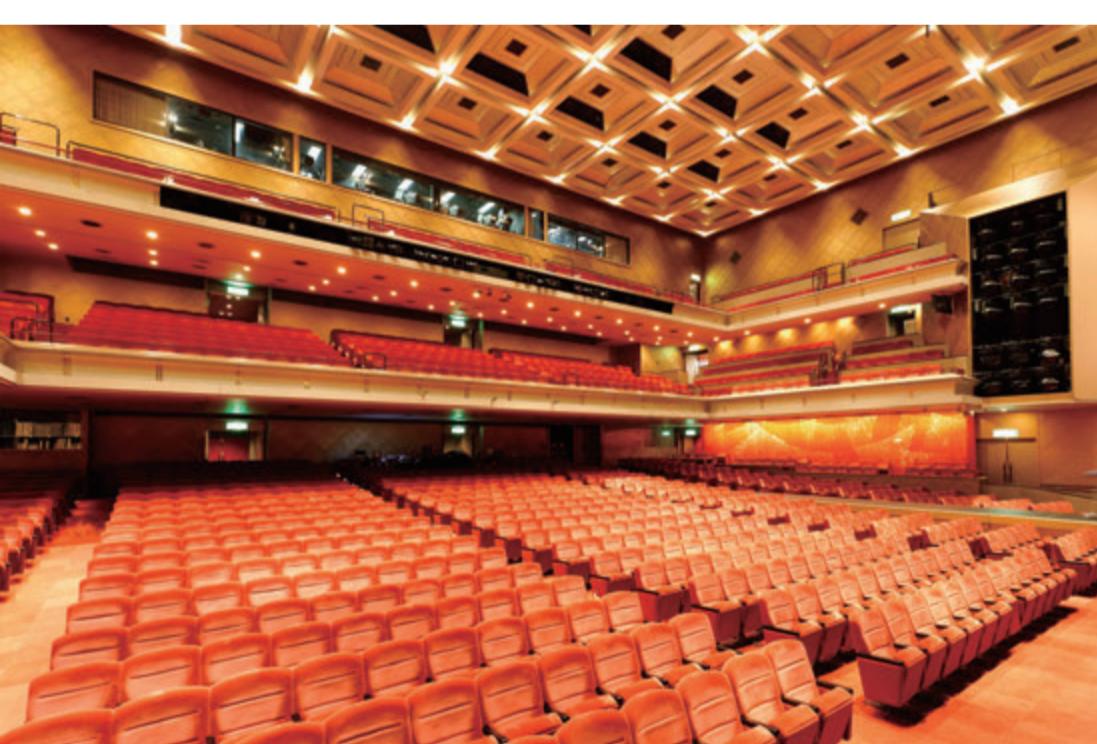
Section 04
暮らしとドボク Vol.05

Section 05
新着情報

隅田川沿い、日本橋エリアの一角に位置する、日本橋浜町。
下町風情が微かに残る趣深い街並みに、最近では暮らしを彩る新たなカルチャースポットが続々と生まれています。

「BRIDGE」は、そんな浜町の魅力や変化を、まちの中の人、まちの外の人、発信していく地域密着メディアです。

住民と住民を。ワーカーとワーカーを。伝統と新風を。この小冊子が繋ぎ合わせる“橋”となり、浜町にさらなるシーンとワクワクを誘います。



Supervised by 一般社団法人日本橋浜町エリアマネジメント
Edited by goodmornings Co.,Ltd
Design by Form inc.
Date of Issue 2023_3_30

About BRIDGE

Section 01

Issue 023
The Intersection of Nihonbashi Hamacho

祝 150 周年！
変革を続ける劇場「明治座」

PhotoCover_Shiomi Kitaura

Section 01

明治座 150th ANNIVERSARY

2023年4月で創業150周年を迎える劇場「明治座」。BRIDGEでは、これまでにも様々な角度から明治座の魅力をお伝えしてきました。150周年イヤーとなる今年は、改めて明治座の歴史にフィーチャー。多くの俳優に愛されてきた劇場はどのような歩みを重ねてきたのか、その変遷を辿っていきましょう。

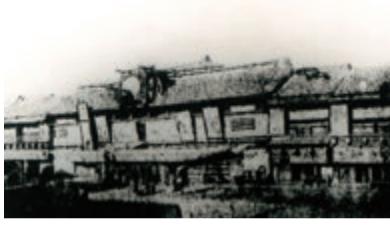
明治時代 前身「喜昇座」が開場

明治座が生まれたのは明治6年。幕末の両国にあった芝居小屋が、日本橋久松町に移って喜昇座として開場したのがはじまりです。その後、急速に進む文明開化の中、久松座、千歳座、明治座と名前を変えながら第一級劇場となりました。

この時代を代表する役者といえば、明治の三大名優と謳われた五代目尾上菊五郎。現在も人気のある名作をいくつも初演し、初期の明治座を彩った役者でした。また、明治の劇聖と称され、座元(劇場所有者兼興行総責任者)を務めた初代市川左團次も明治座をつくった立役者の一人。明治36年には、新派劇の創始者である川上音二郎一座が登場。シェークスピアの『オセロ』の初演が行われました。

Episode

市川左團次は、川上音二郎から聞いた西洋の劇場の運営方法を参考に、切符売場の設置、電話予約の受付、座席番号付の切符販売など、それまでになかった数々の劇場の改革に着手。現在のタクシーの配車サービスに相当する、人力車乗車券の場内販売をはじめたのも左團次だったそう！



喜昇座(明治6年)

大正時代 新しい表現への挑戦と、訪れた悲劇

二代目市川左團次は明治座を拠点とし、歌舞伎とともに新しい演劇を演じました。劇場経営は新派劇の伊井蓉峰(いよいほう)、さらに松竹合名会社へ引き継がれましたが、劇作家松居松葉・岡本綺堂らの作品を上演するなど、歌舞伎にない新しさを求める試みは続けて行われました。また、新進気鋭の演出家であった島村抱月と、新劇女優として知られる松井須磨子を中心に創設された「芸術座」の公演が行われたものこの時代。

悲劇が起きたのは大正12年。関東大震災により明治座は消失。復旧までの3年間、麻布十番の末広座を明治座と改称して興行を行うこととなるのです。



明治座第一号(明治26年)



川上音二郎「オセロ」番付

昭和時代 再び浜町で迎えた新しい門出。 不動の人気を得た新派の演劇

震災後の復旧にあたって現在の浜町公園付近に場所を移し、昭和3年、明治座は新しい門出を迎えます。昭和初期から太平洋戦争のころまで多く上演されていたのは、庶民の生活を繊細に描き、成熟をむかえた俳優の演技が光る新派の演劇。明治時代後期からのキャリアを持つ俳優から、中堅の花柳草太郎、水谷八重子まで顔ぶれがそろった新派は不動の人気を獲得しました。昭和20年、明治座は東京大空襲で焼失しきな被害を受けましたが、地域の大きな協力のもとに昭和25年に再開場。新たな道を歩みはじめました。

Episode

現在でも、明治座の前には東京大空襲の被災者たちを慰査した「明治體音堂」という小さな石堂が建っています。この石堂の発願主は、力道山の後援者としても知られた新田建設社長の新田新作。新田と地元の有志を中心に明治座復旧期成会が結成され、そこから設立された株式会社明治座が松竹から所有権を譲り受け、再開場へ向けて舵を切ったのです。



明治座(昭和3年)

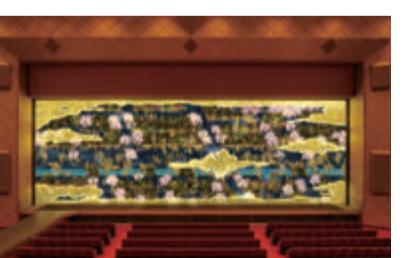


明治座(昭和25年)

平成時代 最新鋭の劇場として新装開場 ダンス、音楽劇と、多彩なラインナップを上演

過去5回の災害・焼失を経て、明治座は不慮の事故にも耐えうるような防災・防火の完備した最新鋭の劇場に生まれ変わることを目指します。平成2年に建物は解体され、3年後の平成5年、明治座は近代的なビルの中の劇場として新装開場。

劇場が生まれ変わったことで演劇の表現方法も広がり、2000年代には小劇場出身の俳優や気鋭の作家、演出家を積極的に起用。ダンス、殺陣、音楽劇とジャンルにとらわれず、多彩なラインナップを上演し、「黒革の手帖」などの現代劇が観客を動員するようになりました。



デジタルテクノロジーを用いた緞帳



2021年に開始した「明治座プレミアム俱楽部」

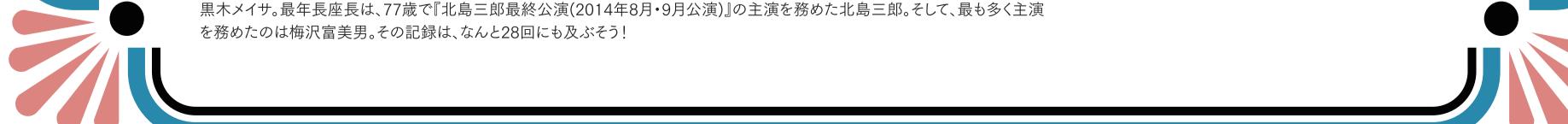
令和 祝・創業 150 周年 さらに進化を続ける劇場へ

令和5年に創業150周年を迎える明治座では、幅広い世代に演劇をとおして感動を届け、ライブエンターテインメントの魅力を改めて伝えるべく、時代劇、音楽劇、現代劇、朗読劇、歌謡ショー、コンサート、歌舞伎、ミュージカル、落語、お笑いなど、様々な演目を上演しています。

近年は、動画配信サービスやデジタルテクノロジーを用いた緞帳など、時代に即したサービスを積極的に取り入れて新たな演劇の楽しみ方を発信。歴史と伝統を大切に守りながらも、未来に向けた挑戦や革新の姿勢を忘れずに進化を続ける明治座から、今後も目が離せません。

Episode

名俳優が多数登場している明治座。最年少座長は、16歳で『あずみ～AZUMI RETURNS～(2006年4月公演)』の主演を務めた北島三郎。最年長座長は、77歳で『北島三郎最終公演(2014年8月・9月公演)』の主演を務めた北島三郎。そして、最も多く主演を務めたのは梅沢富美男。その記録は、なんと28回にも及ぶそう！



2023年の公演

創業150周年を迎える明治座では、豪華な俳優陣を迎えて記念公演を行います。芝居、歌、ミュージカルと明治座らしいエンターテイメントが楽しめるラインナップ。ここでは、2023年に予定している公演をまとめてご紹介します。

2023年6月4日(日)～6月18日(日)
明治座創業150周年記念

水谷千重子50周年記念公演

またまたまた！3度目となる芸能生活50周年記念公演が決定！

出演：水谷千重子 ほか
開演時間：11:00／17:00
料金(税込)：S席(1階席・2階席正面)12,000円／A席(2階席左右・3階席)6,000円



2023年6月23日(金)～7月23日(日)
明治座創業150周年記念

梅沢富美男劇団 梅沢富美男・研ナオコ特別公演 三山ひろし特別出演

芝居・歌謡ショー・舞踊ショーの三部構成でお贈りいたします！

出演：梅沢富美男 研ナオコ 三山ひろし
小川菜摘 竜小太郎 門戸竜二 ほか
開演時間：11:00／16:00
料金：S席(1・2階席)13,000円／A席(3階席)6,500円



2023年8月 a new musical『ヴァグラント』

ボルノグラフィティ 新藤晴一の新プロジェクト始動。
ミュージカル制作<プロデュース・原案・作詞・作曲>に初挑戦！

プロデュース・原案・作詞・作曲：新藤晴一(ボルノグラフィティ)
脚本・演出：板垣恭一
出演：平間壯一・廣野凌大／
小南満佑子・山口乃々華 水田航生 上口耕平 玉置成実／
平岡祐太・美弥るか 他
東京公演主催：アミューズ／明治座
企画・製作：アミューズ



2023年9月8日(金)～10月1日(日)
明治座創業150周年記念

明治座 9月 純烈公演

2年ぶりに待望の座長公演が決定！
芝居と歌の二本立てで純烈の魅力を余すことなくお届けします！

出演：純烈 ほか



2023年11月25日(土)～12月3日(日)
明治座創業150周年記念

第2回 ももクロ一座特別公演

大江戸ミュージカル
『CHANGE THE FUTURE ~未来を変えろ~』

総合演出：本庶克行
演出：鈴木ひがし 脚本：土城温美 音楽：宗本康兵
主演：玉井詩織
出演：くももいろクローバーZ・百田夏菜子 高城れに 佐々木彩夏
オラキオ 彩羽真矢／大友康平
伽代子 郷本直也 工藤潤矢



チケットご購入方法

①お電話、②インターネット、③窓口販売のいずれかでお求め可能。お電話は明治座チケットセンター(03-3666-6666 ※営業時間 10:00～17:00)、インターネットは予約専用サイト「席とりくん」、窓口販売をご利用の際は明治座切符売り場(10:00～17:00)をご利用ください。他、各プレイガイドでもお求めいただけます。※詳細は各公演により異なりますため、公式サイトをご確認ください。

明治座：中央区日本橋浜町 2-31-1
<https://www.meijiza.co.jp/>



長く愛される劇場を目指して。
明治座の新卒社員が語るこれからの中の明治座

明治座が人々に親しまれ続けている理由のひとつが、新たなジャンルも積極的に取り入れる幅広い演目。伝統を守りつつ、常に新風を起こすその背景には、劇場を内側から支える社員の皆さんの柔軟な思考と先見性があるはず。そこで、明治座の“中の人”を代表してルーキーのお二人にインタビュー！観劇的魅力とともに明治座でこれからやってみたいことなどを語って頂きました。



営業部 営業推進課

武田 英美花さん

千葉県出身。高校時代、友人のすすめで演劇部に所属したこと機に、エンタメ業界に興味を持つ。就活では自分の好きなジャンルに絞り、2022年、明治座に入社。現在は営業部に所属。10名以上の団体顧客を主にし、学校の芸術鑑賞会の企画、募集などを担当。

宣伝部 宣伝課

玉野 日向子さん

広島県出身。小学1年生のときから地元の劇団に所属し、子どもミュージカルなどに出演。都内外に進学し、演劇部に所属。演じるだけではなく、制作にも関わることで劇場運営に興味を持ち、2022年、明治座に入社。宣伝部に所属し、150周年事業などにも携わる。

——明治座が歴史ある劇場だということをどんなところで実感しますか？

玉野 ちょうど今、150周年記念事業に関わる業務として、劇場内に飾るパネルの製作を担当しています。使用する資料の中には、明治時代のモノクロの写真も。そうした写真や資料の一枚一枚を手にするたびに、歴史の重みというか、淵みを感じます。

武田 私は、入社してすぐに先輩と一緒にお得意様のもとへ挨拶に伺った際、「うちの会社と明治座さんは長いお付き合いんですよ」と担当者の方が仰っていて。150年という言葉の裏側には、長い期間で築き上げてきた信頼関係があるのだと思い知りました。

玉野 明治座って、これまで火災や震災、空襲などで何度も焼失してきたんですね。けれど、そのたびに「この劇場をつぶすわけにはいかない」と、地元の方たちが声を上げ、建て直されてきたと聞きました。苦難を何度も乗り越え、復興してきたのも地元の皆さんの協力があってこそ。それだけ、人々に親しまれてきた劇場ということですね。

——明治座は歴史と伝統を持つつ、常に新しい試みに挑戦しているという印象もあります。

玉野 コロナ禍が始まるとすぐに、オンライン配信も開始しました。

最近、私が驚いたのはデジタル技術を駆使した新しい緞帳。明治座の前身である「喜昇座」を中心とした日本橋の賑わいがダイナミックに再現されているうえに、リアルタイムの季節や天候、時間と連動して、映像が日々変化するんです。デジタル技術はあのチームラボが担当しています。

武田 東京でいちばん古い歴史を持つ劇場でありながら、新しいものも積極的に取り入れているんですよね。しかも許容範囲が広い。上司や先輩たちも意外にフランクで、それが明治座の社風なのかも知れません。

玉野 「いかにお客さまに喜んでもらうか」という思いもとても強い会社です。お客様への情熱に加え、どう見るか、というクリエイティブな部分も大切にしていて。老舗企業らしいシャキッとした雰囲気はあります、新しい意見に積極的に耳を傾け、チャレンジしていくうとする先駆的な劇場だと思います。



——同世代にはどのように明治座を楽しんでもらいたいですか？

武田 明治座では、ミュージカルなど若い世代にも刺さる演目がたくさんあります。しかも、25歳以下であれば、U(アンダー)25チケットでお得に観劇することも可能。敷居が高いと思われるがちな歌舞伎も明治座だったら足を運びやすいのではないかでしょうか。



玉野 歌舞伎デビューや劇場デビューが明治座だったという話は私もよく耳にします。

武田 公演によってはフォトスポットがあったり、ラウンジで公演限定メニューを食べられたりと、まるでテーマパークのように館内全体を楽しめるのも明治座ならではです。

玉野 そうそう！「劇場ってこんなに楽しいんだ」って思わせてくれる要素がたくさんあって。若い方が古典に触れたり、逆にご年配の方が現代ミュージカルをご覧になるなど、今まで観てこなかったジャンルにどんどん足を踏み入れてほしい。老若男女問わず、多くの方に明治座の舞台を通して新しい発見を楽しんでもらいたいです。



——劇場がある浜町の印象はいかがですか？

玉野 路地にお洒落な雑貨屋さんやカフェが点在していて、散策するのがとても楽しい街です。気づくと新しいお店が出来ているのでマメにチェックしています(笑)。

武田 私は、思った以上に緑がある街だなと思いました。明治座のすぐ近くにある浜町公園は私の癒しスポットです。逆に、カフェやショップの開拓はまだまだ…。玉ちゃんにおすすめのお店を教えてもらいたいなと。

玉野 武田さんは営業だから、社外にいることが多いよね。仕事で使うノートやペンなどのステーショナリーを買うなら、「パピエ ティグル」。バリ発のお店ならではの色とデザインがとっても可愛い!コーヒーブレイクには、「カム トゥ ライフ エスプレッソ」がおすすめ。お店の雰囲気もお洒落で私のお気に入りの一軒です。

武田 行ってみたい!せっかくだから、お客さま向けに「玉ちゃんおすすめの浜町カフェ&ショッplist」や「明治座界隈の周遊プラン」を作ってもらいたいです。ぜひ、ご検討を!

玉野 多くの人に明治座や浜町をより楽しんでもらうために、企画を立ててみようかな?果たしてどうなるか、ぜひご期待ください!



株式会社明治座

<https://www.meijiza.co.jp/>
中央区日本橋浜町2-31-1

Vol.14

(一社)日本橋浜町エリアマネジメントとは?

日本橋浜町界隈をより魅力的なまちにしようと2020年4月に発足。地元の方と連携し、まちの交流促進・プロモーション・環境整備の活動を行なっています。ここでは活動の一部をご紹介します！

1/14
ハマシアター1/21,22
浜町マルシェ・浜町きれいプロジェクト1/30~2/3
浜町けんきプロジェクト第三弾
「1月31日は愛妻×愛菜(あいさい)の日」

パートナーへの愛と野菜への愛をテーマに、(株)カゴメとコラボイベントを実施。先立って開催した「愛妻川柳コンテスト」で集まったのは、なんと2,452作品！1月30日からの5日間は、野菜175g以上を使った「愛菜弁当」を浜町の3か所で販売。全日完売し、多くの方においしいお弁当を届けることができました。

Vol.05

下水道のプロが語る「緑を活かした新たなインフラ」

普段の生活の中であまり意識することがない下水道。それもそのはず。日本での下水道普及率は高く、東京23区に至ってはなんと普及率100%！私たちの暮らしに当たり前にある存在ですが、実はまちや環境を守る役割も果たしているそう。今回はそんな縁の下の力持ちとも言える下水道について、(株)建設技術研究所の山崎さんにお話を伺ってきました。

- POINT 01 快適な生活環境を守る役割
- POINT 02 濡水からまちを守る役割
- POINT 03 身近な自然環境を守る役割



下水道の整備により水質が改善された隅田川

緑が多い浜町の街並み

お話を伺ったのはこの人



東京本社 上下水道部 主幹 山崎慎介さん

大学院では土木工学を専攻。卒業後は東京都に入都。東京都下水道局にて主に下水道管渠の設計業務に携わる。10年間勤務したのち退職し、渡加。パンクバーの大学院にて水工学を学ぶ。2019年に帰国し、(株)建設技術研究所に入社。現在は下水道施設の将来計画立案等の業務に従事。プライベートでは2児の父。

「暮らしとドボク」とは？

浜町3丁目にオフィスを構える(株)建設技術研究所の社員、通称けんざんをお迎えし、浜町での暮らしに役立つであろう暮らしとドボクにまつわる知識を、建設コンサルタントのマニアックな視点を通してお届けする連載です。毎号、異なるゲストをお迎えしてお届けします。

明治座創業百五十周年記念

『壽祝桜四月大歌舞伎』

『市川猿之助奮闘歌舞伎公演』

2月連続で歌舞伎を上演!

150周年の祝祭に名優たちが至芸で魅せる!

『壽祝桜四月大歌舞伎』

【出演】中村梅次郎・中村又五郎・中村芝翫・片岡孝太郎・松本幸四郎・片岡愛之助ほか

星の部 11:00開演

『義経千本桜鳥居前』

『大黒酔酒駕強者』(おおくろ ぱうじょうしゃ)

『おひり』

夜の部 16:00開演

通し狂言『絆合法蘭』(ほんがんぱうがん)

『市川猿之助奮闘歌舞伎公演』

【出演】市川猿之助・中村壇太郎・中村米吉・中村隼人・中村彌右衛門ほか

星の部 11:00開演

歌舞伎ベテランの不死鳥よ 渡瀬を越えて—家物語異聞—

夜の部 16:00開演

三代猿之助四十八撰の内『御晶房繁馬』(ごひきつざなうま)

①2023年4月8日(土)~25日(火)千鶴楽

②2023年5月3日(水)~祝初日~28日(日)千鶴楽



明治座

中央区日本橋浜町2-31-1

03-3666-6666 (明治座チケットセンター)

※営業時間 10:00~17:00

<https://www.meijiza.co.jp/>

中央区日本橋浜町2-31-1

03-6661-7084



お花見アフタヌーンティー

ホテルのラウンジでお花見気分を味わえるアフタヌーンティーが登場!春の訪れを感じながら、優雅なティータイムをお楽しみください。

料金 6,325円(税込・サービス料込み)

※写真は2名様分

期間:4月1日(土)~4月30日(日)

提供時間:11:00~17:00



浜町マルシェ

魅力あふれる食と逸品が大集合!

買う・食べる・遊ぶ・集う!お子様から大人まで楽しめる都市型マルシェ。旬の野菜や果物のほか、ジャムなどの加工品や逸品まで、こだわりの商品が揃います。16日は地元商店会による屋台の出店です。ぜひお立ち寄りください!

(一社)日本橋浜町エリアマネジメント 浜町マルシェ事務局

中央区日本橋浜町3-10-6

03-6661-7084

BRIDGE のお問合せ先は、HAMACHO.JP WEB サイトまで。

その他、浜町をもっと知りたい方へ、様々なコンテンツを盛りだくさん。

